

令和2年度事業報告

概 要

急速な超高齢社会・少子社会の進展、家庭や地域のつながりの希薄化による社会的孤立、子供の貧困と虐待、更にはウイルス感染症の拡大など、地域社会には様々な生活諸問題が生じています。

地域福祉の中核的役割を担う本会においては、地域福祉推進の指針となる第2期壬生町地域福祉計画と併せて策定した第2期壬生町地域福祉活動計画（令和元年度～5年度）の2年目にあたり、住民を始め関係機関及び関係団体と協力し、地域福祉に関する各種福祉事業や小地域福祉活動を積極的に展開しました。

特に本年度は、新型コロナウイルス感染症による経済低迷の影響を受けた世帯に対する生活資金貸付の受付や、団体の協力をいただき福祉施設に対して感染予防のためのマスク配布等を行いました。

障がい者関係事業としては、就労支援施設「むつみの森」及びこども発達支援センター「ドリームキッズ」の指定管理者（平成28年度～令和2年度）の最終年度として、また4ヵ所の放課後児童クラブを運営し、放課後児童の健全育成に向けて安定的かつ効率的な事業推進に力を注ぎ、組織基盤や財政基盤の健全化を図り、住民から信頼される施設となるよう努めました。

以下、本年度の実施状況につきましては、次のとおりです。

会議・監査会

(1) 理事会

回	開催日	出席者数	付議内容
第1回	4月1日 (決議の省略)	理事 14名 監事 2名	(1) 常務理事の選定について
第2回	6月15日 (決議の省略)	理事 14名 監事 2名	(1) 会長及び常務理事の業務執行状況について(報告) (2) 会長専決事項について(報告) (3) 令和元年度事業報告について (4) 令和元年度決算について (5) 定款の一部改正について (6) 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正について (7) 評議員会の開催について (8) 評議員選任・解任委員会の開催について (9) 評議員候補者の推薦について
第3回	6月30日 (決議の省略)	理事 14名 監事 2名	(1) 副会長の選定について
第4回	12月18日	理事 10名 監事 1名	(1) 会長専決事項について(報告) (2) 会長及び常務理事の業務執行状況について(報告) (3) 令和2年度資金収支補正予算(第1号)について (4) 評議員会の開催について (5) 評議員選任・解任委員会の開催について (6) 評議員候補者の推薦について
第5回	1月25日 (決議の省略)	理事 14名 監事 2名	(1) 定款の一部改正について (2) 評議委員会の開催について
第6回	3月1日	理事 11名 監事 2名	(1) 会長及び常務理事の業務執行状況について(報告) (2) 令和2年度資金収支補正予算(第2号)について (3) 経理規程の一部改正について (4) 令和3年度事業計画について (5) 令和3年度資金収支予算について (6) 第4回評議員会の開催について (7) 令和3年度利益相反取引の承認について (8) 役員等損害賠償責任保険契約の締結につて

(2) 評議員会

回	開催日	出席者数	付議内容
第1回	6月30日 (決議の省略)	評議員 29名	(1) 令和元年度事業報告について (2) 令和元年度決算について (3) 定款の一部改正について (4) 理事の選任について
第2回	1月15日 (決議の省略)	評議員 29名	(1) 令和2年度資金収支補正予算(第1号)について
第3回	2月2日 (決議の省略)	評議員 29名	(1) 定款の一部改正について
第4回	3月12日 (決議の省略)	評議員 29名	(1) 令和2年度資金収支補正予算(第2号)について (2) 令和3年度事業計画について (3) 令和3年度資金収支予算について

(3) 評議員選任・解任委員会

回	開催日	出席者数	付議内容
第1回	6月15日 (決議の省略)	委員 5名	(1) 評議員の選任について
第2回	12月18日	委員 5名	(1) 評議員の選任について

※「決議の省略」につきましては、社会福祉法及び本会定款に基づき、理事会においては全理事の同意書及び全監事の確認書、また評議員会においては全評議員の同意書、評議員選任・解任委員会につきましては、全委員の同意書を徴しております。

(4) 監査会

回	開催日	出席者数	監査内容
第1回	5月22日	監事 2名	(1) 令和元年度事業報告について (2) 令和元年度決算について
第2回	10月29日	監事 2名	(1) 令和2年度上半期事業報告について (2) 令和2年度上半期決算について

※ 税理士の会計指導を併せて実施した。

事業

1 法人運営

(1) 会員加入と会費の状況

会員区分	会費区分	会員数	会費額
普通会員	500円	9,558世帯	4,779,350円
特別会員	10,000円	76名	860,000円
賛助会員	5,000円	39名	195,000円
協力会員	2,000円	205名	410,000円
合計			6,244,350円

- (2) 寄付金 16件 計 254,179円
- (3) 福祉基金積立額 89,254,179円 (令和3年3月31日現在)
- (4) 高額寄付者表彰 被表彰者 3名
- (5) 募金箱を公共施設、商店等に設置した。 10箇所
- (6) 物品寄付 19件 (マスク・タオル等)
- (7) 社協だよりを発行 年4回

2 地域福祉活動事業

(1) 高齢者福祉活動

①介護保険外ホームヘルプ事業 月平均1名利用

②車いすの貸出し事業

所有台数	貸出延べ回数	貸出中の台数
20台	17回	0台

③お達者サロンの自主的な運営の支援 (参加者同士の交流と健康体操等を実施した。) ※コロナウイルス感染防止等のため、参加人数減少

サロン名	会場名	開講年度	延参加人数
睦地区お達者サロン	睦地区コミュニティセンター	平成18年	265
安塚地区お達者サロン	安塚地区コミュニティセンター	平成19年	547
六美のぞみお達者サロン	のぞみホーム	平成21年	121
下表町お達者サロン	下表町公民館	平成23年	220
上田お達者サロン	上田公民館	平成24年	69
あけぼのお達者サロン	あけぼの公民館	平成24年	141
幸町1丁目お達者サロン	睦地区コミュニティセンター	平成24年	157
原坪お達者サロン	原坪公民館	平成25年	147
駅東サロンあやめ	駅東町公民館	平成25年	424
東下台いきいきサロン	東下台公民館	平成25年	268
城南お達者サロン	城南公民館	平成25年	125
落合地区お達者サロン	落合公民館	平成25年	104
至宝地区お達者サロン	至宝公民館	平成25年	0
西高野すみれお達者サロン	西高野公民館	平成26年	169

交流館ふれあいイキイキサロン	ふれあい交流館	平成26年	267
上稲葉イキイキサロン	稲葉地区公民館	平成26年	128
万町お達者サロン	万町公民館	平成26年	406
至宝夢サロン	十二支館(至宝南地区)	平成26年	65
緑1・2お達者サロン	おもちゃのまち幼児公園等	平成27年	129
北小林お達者ファミリー	北小林公民館	平成27年	191
むつみの郷(六美北部)	むつみの郷(個人宅)	平成29年	138
サロンあじさい(六美南部)	睦地区コミュニティセンター	平成29年	163
幸町2丁目ゆずり葉お達者サロン	睦地区コミュニティセンター	平成29年	129
憩のなかま	中通町公民館	平成30年	128
下馬木お達者サロン	下馬木地区公民館	令和元年	44
25ヶ所			4,545

④認知症高齢者介護者サロン開催への協力 4回

⑤高齢者見守りネットワーク事業(受託事業)

・見守りチーム員のボランティア保険加入手続き 234名

⑥地域支え合い推進事業(受託事業)

地域における高齢者の生活支援等サービスの活用を支援した。

(2)障がい者福祉活動

①リフト付ワゴン車の貸出事業 5件

②視覚障がい者等に対する朗読テープ「声の広報」活動(町発行の広報、社協だより等の朗読活動 対象2名)

(3)とちぎ権利擁護センター「あすてらす」への協力

金銭管理サービス及び相談業務 生活支援員5名 利用者4名

(4)特別援護者等への援助事業

①被災世帯への支援活動 見舞金支給 1件(火災1件)

②被災地支援ボランティア保険(天災・地震補償プラン)の助成 7名

③行路病者等の援助 2件

④生活困窮者への現物支給

・アルファ米 2件(11食)

・フードサポーター登録事業(新規登録者8名、利用者16名)

⑤学校制服リサイクル事業 協力者17名(140点)、利用者22名(121点)

(5)団体支援事業(助成及び事務局)

①心身障害児者親の会事務局を担当。

心身障害児者親の会は、会員相互の親睦と障がい者に対する理解と愛護思想の普及、関係団体との連絡調整を目的として、心身の障がい児者及び保護者と目的に賛同する者で組織されており、主にレクリエーション教室やお楽しみ会、また「心のとも鉛筆」販売運動を実施しています。

会員数 31名

②ひまわり会(ひとり親家庭福祉会)事務局を担当し、運営費の一部助成を行う。

町在住のひとり親家庭及び寡婦家庭で組織され、母子及び父子並びに寡婦福祉法の理念に基づき会員相互の親睦と福祉の向上を目的に、研修及び講習会、高齢者施設訪問等を行っている。

会員数 37名 助成金 27,000円

③身体障害者福祉会事務局を担当し、運営費の一部助成を行う。

壬生町身体障害者福祉会は、会員相互の親睦と身体障がい者の福祉の増進を目的にしており、主な活動は各種研修会、お茶の販売を行っている。

会員数 57名 助成金 45,000円

④いきいき壬雷クラブ連合会及びシルバードライバークラブの事務局を支援し、運営費の一部助成を行う。

いきいき壬雷クラブ連合会は、高齢者の福祉の増進を目的に、町内29の単位老人クラブで組織されており、グラウンド・ゴルフ大会、スポーツ大会、演芸大会を主な事業に据え、研修会や講習会を行い、単位老人クラブの育成指導、また会員相互の親睦を図っている。

会員数 1,082名 助成金 315,000円

⑤栃木市聴覚障害者協会の運営費の一部助成を行う。 5,000円

(6) ボランティア活動の育成事業

①ボランティアセンター（ボランティアの登録、紹介活動）の運営

相談件数 315件

②ボランティア保険の加入促進と加入手続き事務を行う。

・加入団体数54団体、加入者数（個人含む）1,919名

③ボランティアグループ運営費の一部助成及び活動援助を行う。

壬生町ボランティア連絡協議会

壬生町朗読ボランティアグループひばり

壬生町点訳グループゆうがお

手話サークルたんぽぽ

手話サークルハーモニー

在宅福祉サービスこもれび

傾聴ボランティアグループきかせて

④高齢者疑似体験・福祉教材の貸出を行った。 2件

⑤介護予防ボランティア等育成・支援事業（受託事業）

・お達者サロンリーダー研修

開催 令和2年9月9日

開催場所 壬生町保健福祉センター

内容 サロン事業等の協力者（リーダー）の育成

参加人数 32名

⑦エコキャップ収集活動

エコキャップ収集活動促進のための啓発活動（ポスター・パネル等）

総収集量 158kg 約67,940個 ポリオワクチン92本分

(7) 福祉教育活動

①地域学校協働活動推進事業への協力

②車いすバスケットボール交流事業（小学生対象）

車いす利用者の講話と車いすバスケットボールの体験を行う。

開催日	会場	参加者
9月25日	壬生東小	55名
10月15日	壬生小	116名
10月22日	羽生田小	16名
10月22日	睦小	58名
11月13日	壬生北小	19名
11月13日	安塚小	82名
11月30日	稲葉小	19名
計	7回	365名

(8) 心配ごと相談事業(受託事業)

①心配ごと常設相談 相談件数8件

(家族関係4件、その他4件)

②特別相談（弁護士相談）を年12回実施した。 相談件数52件

(不動産関係3件、家庭関係5件、相続関係10件、金銭関係17件、その他17件)

(9) 生活福祉資金貸付事業（県社協扱い）

相談件数 485件 新規貸付件数 475件 貸付合計額 207,269,000円

【特例貸付】

特例＝新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮した世帯が対象

①特例緊急小口資金	188件	貸付額	37,400,000円
②特例総合支援資金	148件	貸付額	86,700,000円
③特例総合支援資金(延長)	63件	貸付額	35,550,000円
④特例総合支援資金(再貸付)	73件	貸付額	44,850,000円
※特例貸付合計件数	472件	合計額	204,500,000円
⑤総合支援資金	2件	貸付額	486,000円
⑥教育支援資金	1件	貸付額	2,283,000円

3 共同募金関係事業

(1) 栃木県共同募金会壬生町支会の事務を担当

自治会等の協力を得て次のような実績を上げた。

目標額	5,296,000円
実績額	5,376,375円
(内訳)	
自治会(戸別募金)	4,326,246円
法人募金(322法人)	792,500円
学校募金	131,261円
職域募金	31,006円
篤志募金	79,683円
その他の募金	15,658円
利息	21円

(2) 赤い羽根共同募金配分金事業の実施

- ①被災世帯に対する支援、見舞金支給(火災) 1件
- ②地域福祉推進事業費補助事業の実施 小学校8校 計490,000円
- ③壬生町ボランティア連絡協議会への活動費の助成 150,000円
- ④手話奉仕員養成講座(栃木市社協委託)開催周知に協力した。
開催 4月15日から3月10日まで(全45回)
開催場所 栃木市保健福祉センター
参加人数 町内参加者2名
- ⑤傾聴ボランティア養成講座の開催
開催 11月5日、11月12日、11月26日(全3回)
開催場所 壬生町保健福祉センター
参加人数 延べ参加者数94名
- ⑥民生委員・児童委員協議会の運営費の一部助成を行う。 72,000円
- ⑦のぼり旗を使用した募金配分事業の広報活動(お達者サロン等)

4 資金貸付事業

- (1) 社会福祉金庫相談件数185件、新規貸付29件 貸付金額 1,064,000円
全額償還16件 償還金額1,016,900円(過年度分を含む。)
- (2) 高額療養費相談件数 1件、新規貸付 1件、貸付金額 169,670円
全額償還 1件 償還金額 169,670円

5 訪問介護事業

(1) 訪問介護事業

食事・オムツ交換等の身体介護及び調理・掃除等の生活支援サービスを行う。

利用実績(月平均)

区分		令和2年度			令和元年度		
延べ契約者数		17			13		
要介護区分		利用人数	回数	時間	利用人数	回数	時間
実 利 用	要介護1	2	12	12	3	36	35
	要介護2	2	37	39	1	12	11
	要介護3	1	11	11	1	7	7

者数	要介護4	2	25	22	1	28	32
	要介護5	2	46	59	1	24	35
	計	9	131	143	7	107	120

- (2) ホームヘルプ事業（介護保険法外援助） 月平均 1名
(3) 高齢者生活支援ホームヘルプ事業の実施（受託事業） 契約者数5名 延べ利用回数 94回
(4) 介護予防・日常生活支援総合事業第一号事業
利用実績（月平均）

区分		令和2年度			令和元年度		
延べ契約者数		18			18		
要介護区分		利用人数	回数	時間	利用人数	回数	時間
者 実 利 用 者 数	要支援1	7	37	37	8	41	41
	要支援2	8	55	55	7	54	54
	計	15	92	92	15	95	95

6 居宅介護等事業（障害福祉サービス）

- (1) 居宅介護等事業
障がいを持つ方に対し、ホームヘルプサービスを行う。
利用実績（月平均）

区分		令和2年度			令和元年度		
延べ契約者数		12			14		
障がい区分		利用人数	回数	時間	利用人数	回数	時間
身体障がい者		4	122	160	4	136	176
知的障がい者		1	4	4	1	10	11
精神障がい者		4	21	28	4	24	32
重度障がい者		1	66	115	1	69	126
計		10	213	307	10	268	345

- (2) 養育支援事業（受託事業） 契約者数 1名
(3) 移動支援事業（受託事業） 契約者数 5名 延べ利用回数 23回

7 相談支援事業

- (1) 特定相談支援事業
障がいを持つ大人の方に対し、相談・サービス等利用計画の作成を行う。

区分	令和2年度	令和元年度
利用計画作成数	50	45
モニタリング回数	66	55

- (2) 障害児相談支援事業
障がいを持つ児童に対し、相談・サービス等利用計画の作成を行う。

区分	令和2年度	令和元年度
利用計画作成数	105	97
モニタリング回数	123	104

8 就労支援施設「むつみの森」の管理経営（指定管理者）

障がいを持つ人の自立と社会参加に向けて、その健康状態と健全な生活習慣の確立を支援することにより社会性の向上に努め、職業習得に必要な作業訓練及び就労支援活動を行った。

- (1) 就労移行支援事業 利用者 2名
①ハローワークへの同行、面接練習、履歴書記入練習、障害者職業センター同行、マナー講習会を行う。就労支援の実施、就労後の定着支援の実施、企業実習の実施
(2) 就労継続支援B型 利用者 24名
①作業訓練等を行う（室内作業20件、ペットボトル圧縮処理梱包作業 1人当

たり平均月額工賃 22,615円)

②自主生産事業を行う。

- ・ジャムの製造、販売 販売数 3,591個
(苺、ブルーベリー、りんご、ゆず、トマト、ルバーブ、にんじん、なし、キウイ、
苺とトマトのミックス、お殿様のジャム、トマトピューレ)
- ・お殿様のお米の販売 販売数 1kg 622袋 2kg 247袋
- ・パンの缶詰(相手先商標製造)の販売 販売数 438個
- ・花苗の栽培、販売(春・秋) 販売数 8,113鉢
- ・布製品の製作・販売
- ・アイロンビーズ(とちまるくん、アマビエ等)の製作・販売 販売数 15,940個

③ふるさと応援記念品(いちご梱包発送作業) 809件

④地域交流、社会参加支援事業を行う(イベント出張販売、日帰り研修事業等)

⑤職場体験、実習受入等を行う。特別支援学校生徒実習及び教員免許取得に係る介護等体験実習

9 日中一時支援事業

(1) 日中一時支援事業の実施

日中において監護する者がいないため、一時的に見守り等の支援事業を行う。

登録利用者数 25名 利用回数 延べ1,139回

10 こども発達支援センター「ドリームキッズ」の管理経営(指定管理者)

子どもたち一人ひとりが人として豊かに生きる力、生きていこうとする力を獲得できるように、障がいの状態や特性に応じた適切な活動を実施し、自己能力の発達に向けた療育を行う。利用者41名(児童発達支援事業21名、放課後等デイサービス事業20名)

(1) 小集団による療育及び個別指導を行う。

- ①延べ利用者数2,660名(児童発達支援事業830名、放課後等デイサービス事業1,830名)
- ②専門指導療育(言語療法8回、作業療法3回、音楽療法20回、臨床心理士11回)を行う。
- ③保育所等訪問支援事業(4回)を行う。
- ④地域交流、社会参加支援事業を行う。園外療育、クリスマス会、夏まつり等
- ⑤療育時間を1時間延長し、午後6時まで行う。

11 放課後児童健全育成事業

放課後や夏休みなどの長期休みに両親が共働きなどで、日中保護者が家庭にいない小学生児童を対象として、保護者に代わって保育する。

- ① 児童が宿題・自習等の学習活動を自主的に行える環境を整え、必要な援助を行う。
- ② 基本的な生活習慣についての援助、自立に向けた支援を行う。

(1)指定管理(実施場所)

ベリーキッズクラブ(壬生小学校) 正会員71名 長期休暇会員11名

睦っ子児童クラブ(睦小学校) 正会員53名 長期休暇会員18名

ひいらぎ第1児童クラブ(安塚小学校) 正会員44名 長期休暇会員9名

(2)受託事業(実施場所)

ひいらぎ第2児童クラブ(安塚小学校) 正会員21名

12 収益を目的とする事業の実施

(1) 自主財源を確保し、社会福祉事業を推進する目的で、次の収益事業を行う。

- ①黒川の里ふれあいプール売店の運営委託

※新型コロナウイルス感染対策として、プール運営中止のため委託せず。

②印紙売りさばき、郵便切手販売を行う。 役場 34件 関係団体等 25件

③空き缶プレス事業（試行） 収益額 223,653円

アルミ 1,509kg スチール 1,278kg

13 日本赤十字社への協力

(1) 日本赤十字社栃木県支部壬生町分区の事務を担当（町からの事務委任）

(2) 日本赤十字社募金運動(6月)

自治会等の協力を得て次のような実績を上げた。

目標額 4,245,000円

実績額 4,120,532円

(内訳)

自治会（戸別募金） 4,120,532円

(3) 日本赤十字社交付金事業の実施

①被災世帯に対する支援

②台風14号災害対応 県日赤に毛布300枚を要請

③赤十字救急法等講習会の開催

実施日 令和2年7月17日

会場 南犬飼公民館

内容 健康体操、新型コロナウイルス感染予防講話、手洗いチェック等

参加人数 34名（安塚地区お達者サロン会員）

実施日 令和2年9月16日

会場 壬生町子育て支援センターつばめ

内容 止血・包帯の方法

参加人数 22名（乳幼児10名、保護者12名）

実施日 令和2年11月5日

会場 壬生高等学校

内容 災害時の高齢者の生活支援について

参加人数 21名（壬生高校2年生：福祉コース11名、生活コース10名）

実施日 令和2年11月19日

会場 六美南部公民館

内容 健康体操、新型コロナウイルス感染予防講話、手洗いチェック等

参加人数 13名（サロンあじさい会員）

④青少年赤十字活動費の助成 中学校2校、高校1校 計135,000円

(4) 壬生町赤十字奉仕団の活動援助を行う。 団員45名

(5) 災害義援金等の受入・協力

①災害義援金、救援金の受入

・令和3年2月福島県沖地震災害義援金 1件 2,010円

・令和2年7月豪雨災害義援金 9件 179,360円

・令和元年台風19号災害義援金 1件 801円

・令和元年台風15年度千葉県災害義援金

・令和元年8月豪雨災害義援金

・平成30年7月豪雨災害義援金

・平成29年7月5日からの大雨災害義援金

・平成28年熊本地震災害義援金

・東日本大震災義援金

・中東人道危機救援金

(6) 令和2年度日本赤十字社壬生町分区決算額

収入金額 1,355,515円

支出金額 1,002,302円
差引金額 353,213円

<収入>

・事務費交付金収入	412,053円
・事業費交付金収入	412,053円
・雑収入	10円
・災害等資金積立金取崩収入	331,399円
・一時繰入金(募金会計)	200,000円
合計	1,355,515円

<支出>

事務費交付金	74,255円
(内訳) 通信運搬費(事務)	45,497円
消耗品費	6,930円
委託費	21,828円
事務費交付金	728,047円
(内訳) 災害救護費	140,022円
救急法等普及費	4,743円
青少年赤十字費	136,650円
広報活動費	103,048円
事務的経費(事業)	343,584円
繰出金(募金会計)	200,000円
合計	1,002,302円